

2022年8月28日(日) 14:00~15:30 実施
作詞家 澤地隆の ”ただ書きゃいいってもんじゃない”
第1回 ところで歌の詞ってなにが大切なの？

(Aさんのご感想)

『作詞家リアルボイス』第一回目の講義を、どうもありがとうございました。多くのことを学ばせて頂いて、どうもありがとうございます。先ずはお礼を申し上げます。

澤地先生から教わる言葉のすべてを、ノートに書き留めたかったのですが、追いつけないほど勉強になることばかりで、その中でも、1番印象に残ったのは、“「たった一人の人に感動してもらえるように」書く”ということです。

「たった一人の人を感動させることが出来なくて、多くの人を感動させられるはずがない」という先生のお言葉に、はっと我を振り返り、胸が痛みました。詞を書いている時は、無我夢中になり、言葉を生み出し、綴ることで精一杯です。“感動”という言葉は頭の片隅にあっても、心の主軸にあるのか、と反省しました。何のために詞を書いているのか、誰のために書いているのか、何を伝えたくて書いているのか、もう一度自分自身と向き合いたいと思います。

本日は、本当にありがとうございました。また参加させて頂きたいと思いますので、これからも宜しくお願い致します。

(Bさんのご感想)

はじめて、作詞の会に参加させて頂きました。地方では、直接、現場で活躍されている先生方のお話を伺う機会はありませんので、緊張しながらも、参加出来て良かったです。

先生方の優しいフレンドリーな雰囲気の中、音楽を始めた頃のお話や、作品作りの熱い思いなど伺い、良いお話ばかりで、大変、共感しました。

短い時間の中に、詩作の大切にすべき事が、随所に盛り込まれていて、有意義な時間でした。本日伺った事が、これから作詞をするとき、思い起こされて、こういう事なんだなと、わかる時が訪れると思います。

企画して頂き、ありがとうございました。

(Cさんのご感想)

テーマを決めて進行していくのは、大変良いなあと思いました。要所要所メモを取りながら聴いていました。僕の質問にもお答え頂いてありがとうございました。自分で作ったものが、他人に伝わるのがいかに難しいかということが良くわかりました。なるべく客観的に見る事が出来るように鍛えるしかないということですね。プロの方でも苦労されているのが伝わってきました。

そして、澤地先生が仰っていた「覚悟」という言葉が響きました。これから、何処かで「覚悟」する時が来るのだらうと思いますので、その時は決めます。

では、また次回の「作詞家リアルボイス」を楽しみにしております。ありがとうございました。